

○龍ヶ崎市在宅心身障がい児福祉手当支給条例施行規則

昭和48年12月25日

規則第29号

〔昭和45年12月25日規則第21号龍ヶ崎市心身障害児童福祉手当
支給条例施行規則を全文改正〕

(目的)

第1条 この規則は、龍ヶ崎市在宅心身障がい児福祉手当支給条例（昭和48年龍ヶ崎市条例第28号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(認定申請)

第2条 条例第6条第1項に規定する認定を受けようとする者は、在宅心身障がい児福祉手当認定申請書（様式第1号）に住民票の写しを添えて市長に提出しなければならない。

(認定通知)

第3条 条例第6条第2項の規定による通知は、在宅心身障がい児福祉手当認定通知書（様式第2号）によるものとする。

(届出)

第4条 条例第8条の規定による届出は、在宅心身障がい児福祉手当受給資格喪失届（様式第3号）によるものとする。

第5条 条例第6条第1項の規定による認定を受けた者は、住所若しくは氏名を変更したとき又は在宅心身障がい児のうち住所若しくは氏名を変更した者があるときは、その旨を記載した在宅心身障がい児福祉手当住所氏名変更届（様式第4号）を速やかに市長に提出しなければならない。

付 則

この規則は、公布の日から施行し、昭和48年4月1日から適用する。

付 則（昭和52年7月11日規則第7号）

この規則は、公布の日から施行し、昭和52年4月1日から適用する。

付 則（平成9年2月28日規則第2号）

- 1 この規則は、平成9年4月1日から施行する。
- 2 この規則の施行の際、この規則による改正前の規則の規定に基づく様式については、なお当分の間使用することができる。

付 則（平成 19 年 3 月 20 日規則第 10 号）

（施行期日）

- 1 この規則は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

- 2 この規則による改正後の第 1 条から第 6 条まで及び第 8 条から第 19 条までの規定にかかわらず、この規則による改正前の第 1 条から第 6 条まで及び第 8 条から第 19 条までの規定による様式については、当分の間、これを補正して使用することができる。

様式第1号(第2条関係)

年 月 日

龍ヶ崎市長 殿

保 護 者 住 所
氏 名

在宅心身障がい児福祉手当認定申請書

下記のとおり在宅心身障がい児福祉手当の認定を受けたいので、龍ヶ崎市在宅心身障がい児福祉手当支給条例第6条第1項の規定により申請します。

記

障 が い 児	住 所			
	氏 名			
	生年月日		保 護 者 と の 続 柄	
	障がいの 状 況	障 が い 名		
		障 が い の 程 度		
備 考				

様式第2号(第3条関係)

龍 第 号
年 月 日

殿

龍ヶ崎市長

印

在宅心身障がい児福祉手当認定通知書

年 月 日付けで申請のあった在宅心身障がい児福祉手当については、下記のとおり認定したので通知します。

記

支給開始年月日	年 月 日
手 当 の 額	年額 円
支 給 時 期	毎年9月及び翌年3月

注 意

この手当は、在宅で20歳未満の心身に障がいがあるお子さんを介護している保護者に支給されるものです。

受給者は、次のようなことがあったときは、遅れないように福祉事務所に届け出てください。

受給者又は児童が

- 1 住所が変わったとき。
- 2 氏名が変わったとき。
- 3 20歳になったとき。
- 4 死亡したとき。
- 5 施設に入所したとき。
- 6 その他受給資格を喪失したとき。

様式第3号(第4条関係)

年 月 日

龍ヶ崎市長 殿

受給者 住 所
氏 名

在宅心身障がい児福祉手当受給資格喪失届

下記のとおり在宅心身障がい児福祉手当の受給資格がなくなりましたのでお届けします。

記

障がい児住所	
障がい児氏名	
受給資格 がなくなった 理由	
理由が 発生した日	年 月 日

様式第4号(第5条関係)

年 月 日

龍ヶ崎市長 殿

受給者 住 所
氏 名 印

在宅心身障がい児福祉手当住所氏名変更届
下記のとおり住所(氏名)に変更が生じたのでお届けします。

記

変 更 の 内 容	変更前	
	変更後	
変更が発生した日	昭和 年 月 日	